



発行責任者
 社会福祉法人こころ 理事長 金子 智子

こころ編集局
 諏訪市高島一丁目21番14号
 TEL0266-54-5610
 FAX0266-54-5618

6月は、こころの消防訓練 集中月間



社会福祉法人こころでは、6月10日から27日の間に全10の事業所で、避難訓練を重点にした消防訓練を実施しました。写真は介護ショップ・こころ域活サロン・ひろば事

務所職員の合同による放水訓練の様子です。「けっこう水圧があり、遠くまで放水するんですね。」「初めての経験ですが、思い切ってやってみました。」



▲移動式のスロープを作成し、ベランダから車いすで避難できるように、設置しました。今回の訓練で実際に使用してみました。

(写真提供：こころのひろば小規模)

介護職員 腰痛防止に 筋肉強化

こころ域活サロンのトレーナーの指導を受けながら、腰痛防止のための筋肉強化のトレーニングに励むこころ職員のみなさん。

「わー、きつい!!」「運動不足ねー」



「地震・雷・家事・親父」

グループホームでは地震や火事に備え、先月20日避難訓練を実施しました。日頃から散歩をされていて足腰が丈夫な方は歩いて、歩けない方は職員が背負い、周りの方を気遣いながら安全第一に避難しました。その後、中門川河辺で職員による放水訓練を実施、楽しそうに見物されていました。



ちなみにトリビアをひとつ「地震・雷・家事・親父」、実は「親父」ではなく「大山風（おおやまじ）」という言葉が使われていて、台風を意味する言葉らしいです。（写真・記事提供：グループホーム）

「私、初めて!!」利用者さんも消火訓練



岡村では6月16日（土）午後2時45分から、利用者も参加して、避難訓練・消火訓練をこころ岡村の前庭（駐車場）にて、実施しました。岡村では、午後睡眠の後に、レクレーションの時間を利用して、訓練しました。台所からの出火を想定し、利用者を前庭まで避難誘導し、安全を確認しました。



▲グループホームのスタッフルーム前に飾り付けられた七夕飾り、願いが届きますように

その後、消火訓練をしました。まずは職員が水消火器で放水し、お手本を見せると、ある利用者さんが「私もやってみよう」と言うので利用者全員放水体験して頂きました。

利用者の一人が、「私初めて消火器触ったよ、いい体験だったわ」と笑顔で話してくれました。（写真・記事提供：こころ岡村）

こころ高島短期入所避難訓練

6月16日木曜日午後2時から、避難訓練を行いました。



実際に利用者様にも参加していただき、とても貴重な体験が出来ました。

視覚に障害がある利用者様は、手引きで避難しました。その際「火事だ！怖いよう」と言いながら避難している姿が印象的でした。

（写真・記事提供こころ高島ショート）